『ギガタウン 漫符図譜』 こうの史代著 朝日新聞出版 2018

じめじめした梅雨の時期に突入しました。 外に出るのが億劫になっちゃう雨の日は図書館で 過ごすのもありかも

さて、今月紹介する本は、こうの史代 さんの『ギガタウン 漫符図譜』です。 漫符図譜?何その難しい言葉?でもきっと みなさん(普段漫画を読む子はきっと)見

たことあると思います。「漫符図譜」というのは、漫画に出てくる記号や表現記号のことです。例えば、 、これも漫符です、ほかにも (登場人物がだれかにときめいているときによくまわりにこのハートのマークがとんでいますよね。)丸やワンピースのナミさんが有名かな、お金に目がくらんでいる人の目がこのマクになっているシーンよく見かけませんか?)も漫符です。この本はそんな漫行を今も異例のロングラン上映を続けるアニメーション映画『この世界の片隅に』の原作者の漫画家こうのさんが、漫画でわかりやすく使用例を描いた漫符事典(の使用例の漫画を鳥獣戯画ぽく描いているのがまたシュールでかわいいのです。島獣戯画でおなじみのうさぎをはじめ、蛙や猿、きつね、いろんな獣たちが漫符をわかりやすくおしえてくれます。漫画を読む子なら一度は見たことのある漫符、



うときに使うかを文で説明してあるのがじわじわおもしろくて思わずふきだしちゃいます。そして、その説明の横に、使用例の漫画が鳥獣戯画ぽく描かれているのですが、おなじみのうさぎや蛙や猿たちが買い物をしたり、仮装したり…現代の日本で生活している様子がまたもじわじわおもしろく、さらにふきだしてしまいます。これは、人間ではなく、この鳥獣戯画タッチのうさぎや蛙や猿たちだからこそいいのだと思います

漫画を読む子ならなじみのあるこの漫符ですが、漫画を普段あまり読まない子には、この漫符はもちろん漫画のコマ割り、漫画をどうよんでいけばいいかの順番もわからないのだそうです。漫画家のこうのさんのまわりにも、意外と漫画と縁がない人が多く、(一番身近の

あとがきも要チェックです。 漫画を普段読む子はもちろん、漫画に普段 馴染みがない子も楽しめる、ありそうで なかった事典の誕生です。漫符のことを知れて、さらに こうのさんが描く鳥獣戯画も楽しめる一石二鳥の一冊

